

株式会社くふうカンパニー

2019年9月期 第2四半期連結決算 及び 中期経営計画 説明資料

2019.5.15



2019年9月期第2四半期 連結決算概要	P.3 -
結婚関連事業	P.12 -
金融関連事業	P.17 -
不動産関連事業	P.20 -
中期経営計画	P.25 -



2019年9月期第2四半期 連結決算概要

グループ構成



株式会社Zaimの連結を開始 (但し、損益については翌四半期より連結)

株式会社アールキューブの損益について当四半期より連結

くふうグループ

結婚関連事業



株式会社みんなのウェディング

RCUBE

株式会社アールキューブ

不動産関連事業

オウチーノ

株式会社オウチーノ



株式会社Seven Signatures International

うちのアドバイザー

株式会社うちのアドバイザー

金融関連事業



株式会社Zaim



保険のくふう

株式会社保険のくふう

Da Vinci Studio

株式会社Da Vinci Studio



くふうカンパニー

株式会社くふうカンパニー

新たに株式会社フルスロットルズが参画



ウェディングドレス販売にて実績の高い株式会社フルスロットルズの株式51%を取得し、結婚関連事業におけるサービスの領域を拡大

企業概要



FULL THROTTLERS

主要事業

DRESS EVERY

THE CLOSET BLESS YOU.

<ドレスエブリ事業>

- インポートドレスを中心としたウェディングドレスの販売
- 青山店、横浜店の2店舗を展開

会社名	株式会社フルスロットルズ
設立	2004年11月16日
所在地	東京都渋谷区神宮前一丁目14番12号
資本金	55,900千円
他の主要株主	株式会社リヴァンプ



**当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,777百万円、
営業利益 55百万円、EBITDA 114百万円**

- 当四半期（2019年1-3月）の結婚関連事業は、株式会社アールキューブのPL連結開始により売上高が前四半期比倍増
- 当四半期の不動産関連事業は、グループ内リソースの再配置等により、赤字幅が大幅に減少
- 当四半期より株式会社Zaimの連結を開始し、BS上のれん金額が増加

連結業績ハイライト PL



当四半期の営業利益は、のれんの償却により前四半期を下回るものの
EBITDAは67百万円（前四半期比+45.5%）で着地

(単位:百万円)	2019年9月期 Q1 (参考)	2019年9月期 Q2	増減	2019年9月期 Q2 累計
	売上高	680	1,097	+61.4%
営業利益	29	26	△12.6%	55
EBITDA	46	67	+45.5%	114

※ 結婚関連事業において、株式会社アールキューブを当四半期よりPL連結

※ 株式会社Zaimは2019年3月31日よりBS連結を開始、当四半期においてはPL連結対象外

連結業績ハイライト セグメント別 売上高



結婚関連事業において株式会社アールキューブのPL連結を当四半期より開始し、売上高が大幅に増加

(単位:百万円)		19/9期 Q1 (参考)	19/9期 Q2	増減	19/9期 Q2 累計	四半期増減要因
		売上高	結婚関連事業	394	892	+126.0%
	不動産関連事業	285	203	△28.6%	488	事業構造の見直し及び季節要因に伴う減少
	その他事業	-	6	-	6	-
	調整額	-	△4	-	△4	-

※ 結婚関連事業において、株式会社アールキューブを当四半期よりPL連結

※ 株式会社Zaimは2019年3月31日よりBS連結を開始、当四半期においてはPL連結対象外

連結業績ハイライト セグメント別 営業利益・EBITDA



当四半期の不動産関連事業の赤字幅は人員規模の最適化等により大きく改善

(単位:百万円)		19/9期	19/9期	増減	19/9期	四半期増減要因
		Q1 (参考)	Q2		Q2 累計	
営業利益	結婚関連事業	133	136	+2.7%	269	-
	不動産関連事業	△88	△34	-	△123	コスト削減等、業務効率の改善
	その他事業	△2	△18	-	△20	Da Vinci Studio及び保険のくふうにかかる費用の増加
	調整額	△12	△57	-	△69	人件費、のれん償却等、くふうカンパニーにかかる費用の増加
EBITDA	結婚関連事業	142	147	+4.1%	290	同上
	不動産関連事業	△85	△32	-	△117	
	その他事業	△2	△18	-	△20	
	調整額	△7	△29	-	△37	

※ 結婚関連事業において、株式会社アールキューブを当四半期よりPL連結

※ 株式会社Zaimは2019年3月31日よりBS連結を開始、当四半期においてはPL連結対象外

連結業績ハイライト BS



株式会社Zaimの株式取得及び連結開始に伴い、当四半期の現預金（流動資産）が減少し、のれん（固定資産）が増加

(単位:百万円)		期首残高 (参考)	Q1末残高 (参考)	Q2末残高	対期首増減	
					対期首増減	四半期増減
流動資産	流動資産	4,551	3,003	2,208	△2,342	△794
	固定資産	657	2,392	3,250	2,593	857
資産		5,208	5,396	5,459	250	62
負債		303	678	707	403	28
純資産		4,904	4,717	4,752	△152	34
負債および純資産		5,208	5,396	5,459	250	62

2019年9月期 連結業績見通し



当四半期より当期の業績見通しを開示、通期で営業利益 2億円、EBITDA 4億円の着地を見込む

(単位:百万円)	2019年9月期 通期業績予想	2019年9月期 Q2 累計	進捗率
	売上高	4,500	1,777
営業利益	200	55	27.9%
EBITDA	400	114	28.6%



結婚関連事業



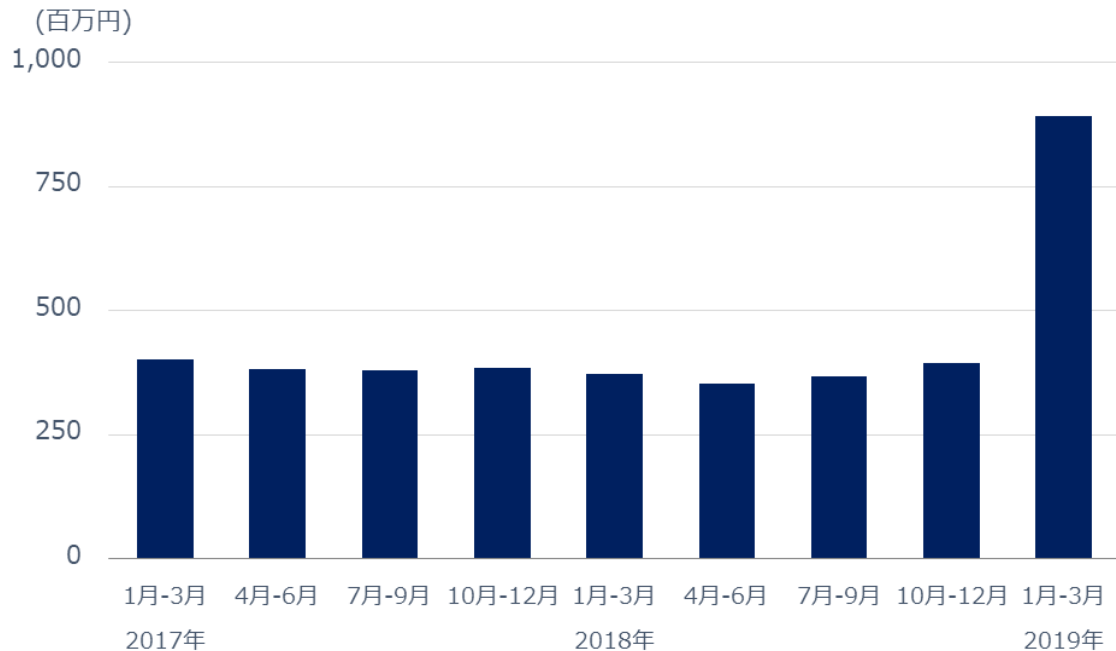
みんなのウェディング (メディア) とアールキューブ (サービス) の 一体化が加速し、事業の本格的な成長フェーズが開始

- 事業ビジョン「えらべる結婚式をお得な価格でつくる」を新たに掲げ、両社の一体化運営をスタート
- 結婚式スタイルの多様化に合わせて、付帯領域まで含めて手掛けることで、一気通貫なサービス提供を推進

結婚関連事業 売上高推移



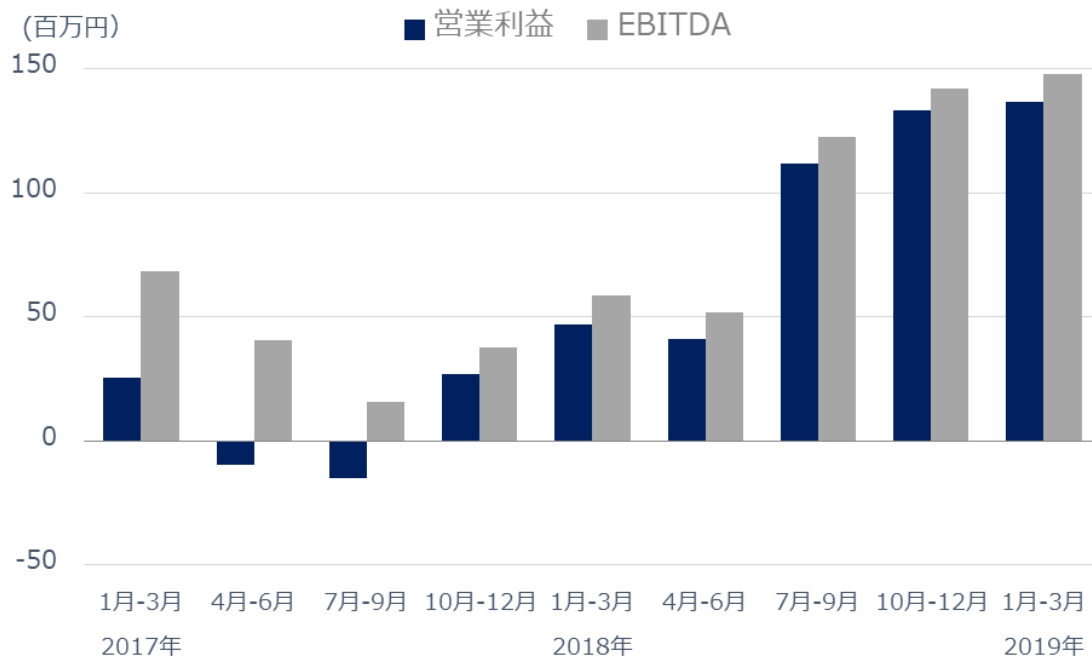
当四半期の売上高は892百万円 (前四半期比+126.0%)、
当四半期より株式会社アールキューブのPL連結を開始したことにより、大幅に伸長



結婚関連事業 営業利益・EBITDA推移



当四半期のEBITDAは147百万円（前四半期比+4.1%）、新規連結による貢献は限定的である一方、累計では290百万円に達し、前期通期のEBITDAに到達※



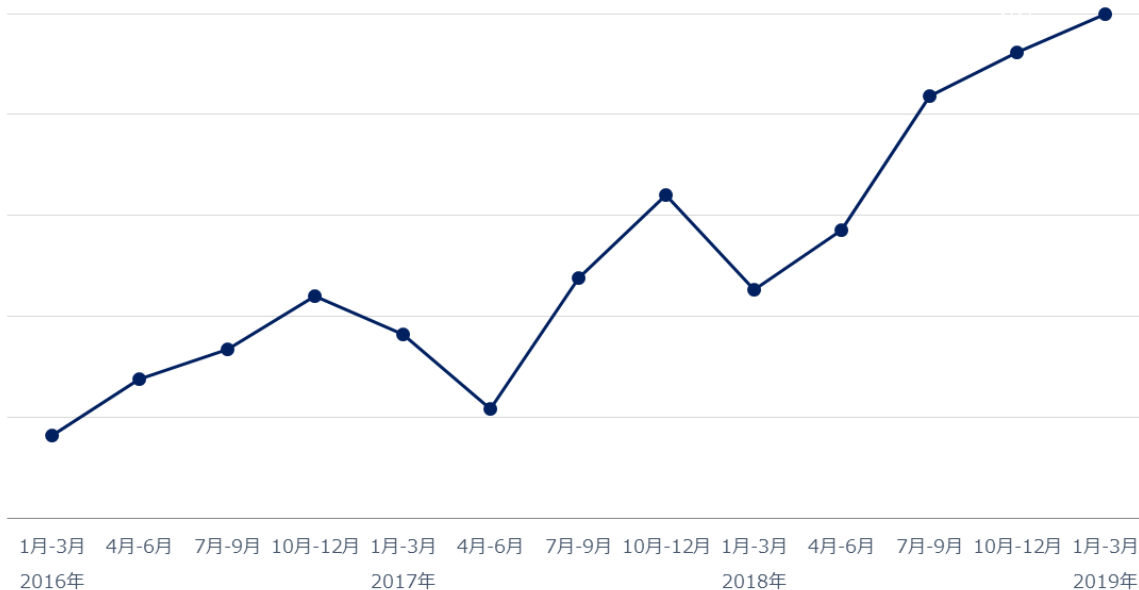
※ 前期のEBITDA参考値 = 株式会社みんなのウェディング 2018年9月期のEBITDA

結婚関連事業 新たな重要指標を設定



「当社グループの提供サービスを活用して開催された結婚式の件数」を新たな重要指標に設定、翌四半期以降に開示予定 (グラフはアールキューブ社の結婚式開催数推移)

(参考) アールキューブ社の結婚式開催数推移





金融関連事業



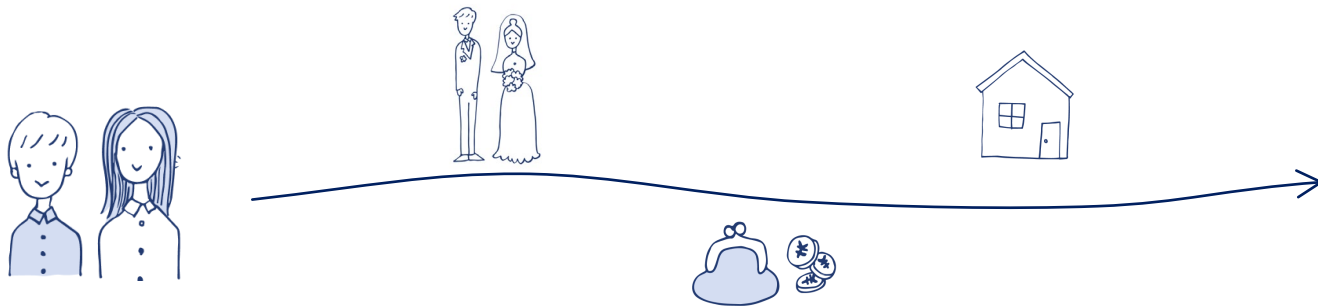
株式会社Zaimの株式取得及び株式会社保険のくふうの設立を契機に、
金融関連事業に進出



日々の生活における
お金との接点



ライフイベントをきっかけにした
お金との接点

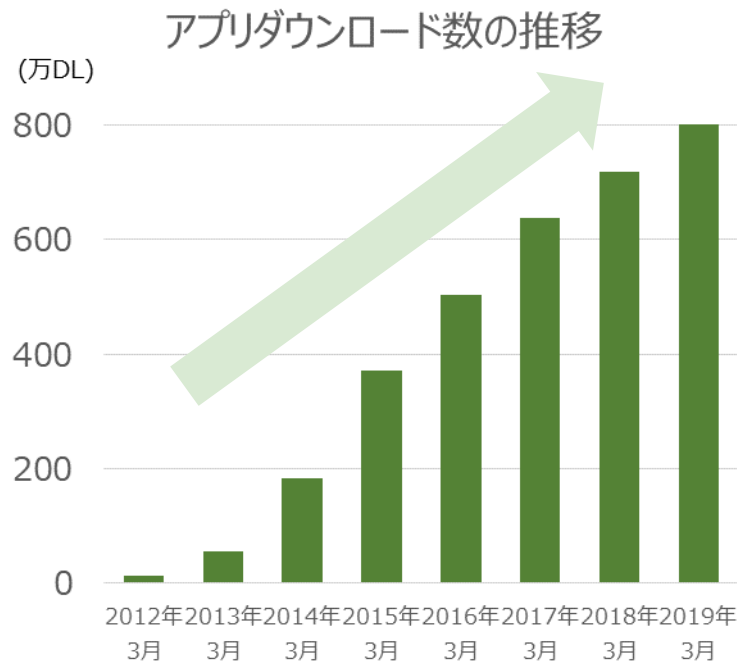


※ 2018年11月に株式会社保険のくふうを設立、2019年2月に保険募集代理店登録を完了し、4月より営業稼働

※ 2019年1月に株式会社Zaimの株式を取得



「お金の面から一人ひとりに寄り添い行動を変える」をミッションに、ほぼ口コミのみで800万ダウンロードの利用者を獲得した国内最大級の家計簿サービスを展開



設立	2012年9月
所在地	東京都渋谷区神泉町
事業	家計簿サービス Zaim の企画・開発・運営
従業員数	27人



不動産関連事業

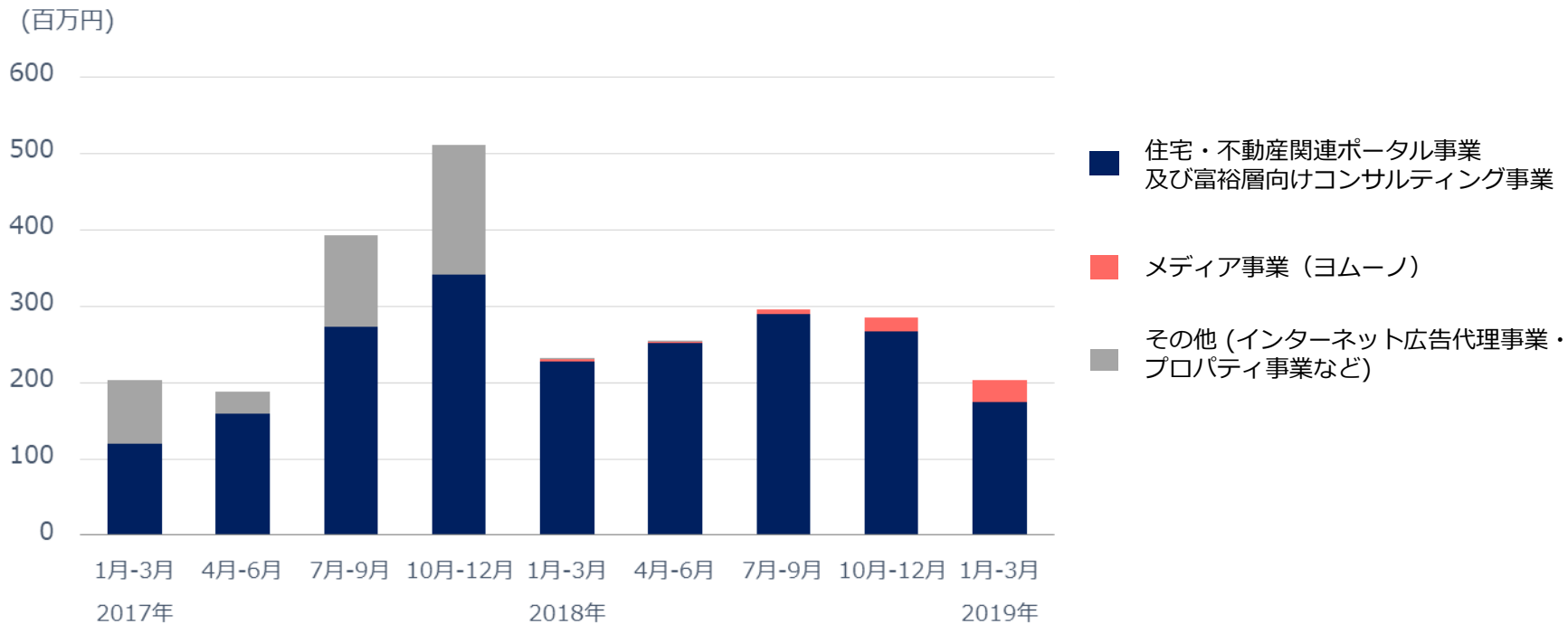


- グループ内リソースの再配置による人員規模の最適化等により、オウチーノ単体業績が単月黒字化
- 安定的な収益基盤の構築に向けて、不動産会社向けの営業支援ツールサービス「くらすマッチ」に注力
- くらしに関する総合情報メディア「ヨムーノ」のUU数及び売上高が伸長

不動産関連事業 売上高推移



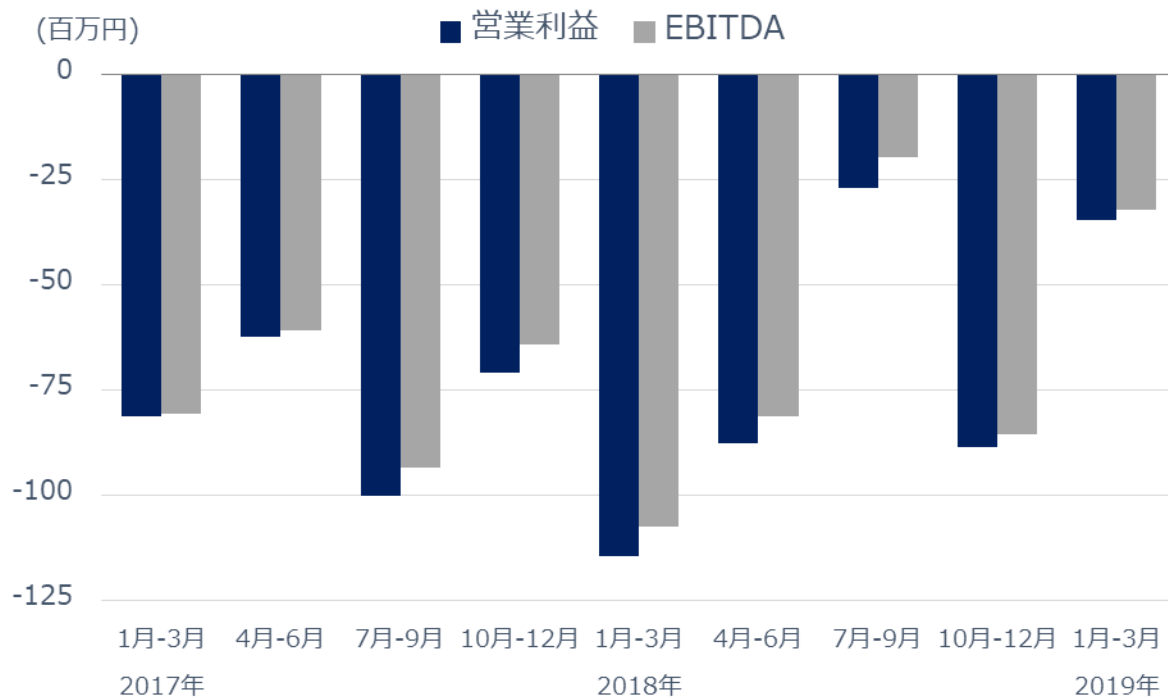
当四半期の売上高は203百万円（前四半期比△28.6%）、「くらすマッチ」及び「ヨムーノ」の収益化に注力するも、雑誌広告売上の季節変動に伴い売上減



不動産関連事業 営業利益・EBITDA推移



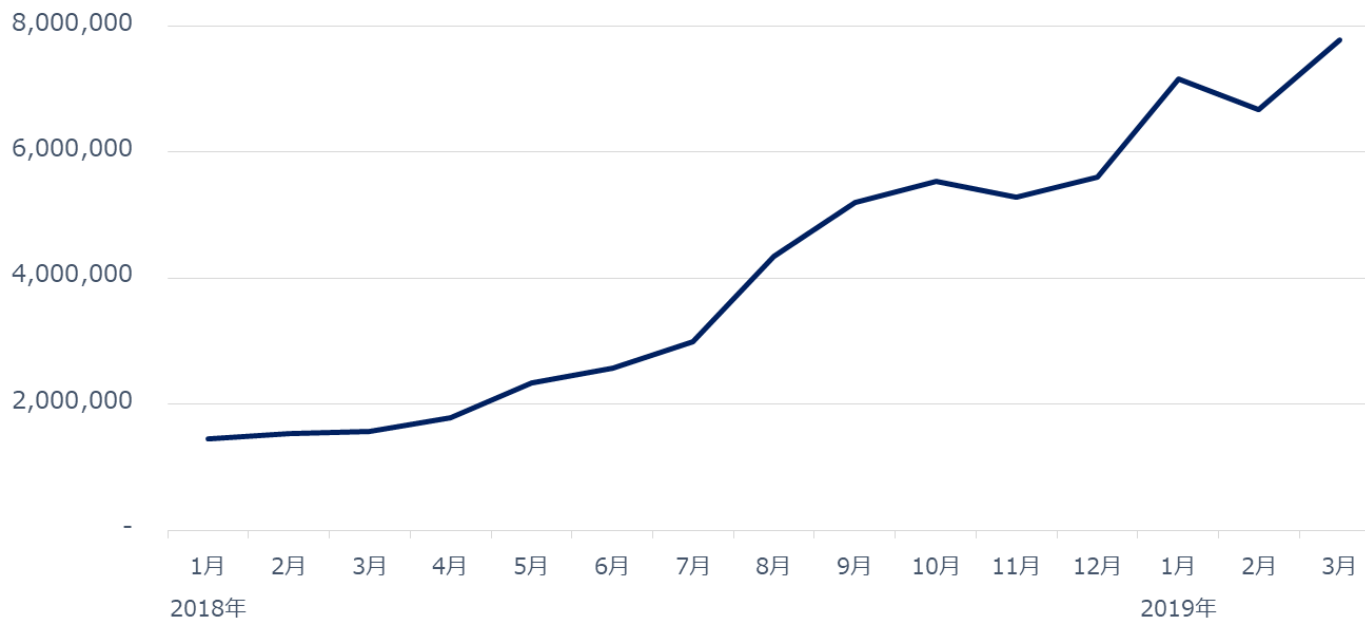
当四半期のEBITDAは△32百万円（前四半期の△85百万円から赤字幅が大きく改善）、
人員規模の最適化等が進み、3月はオウチーノ単体で単月黒字化



不動産関連事業 UU数推移



「ヨムーノ」は飛躍的に伸長し2019年3月に700万UU突破、
「不動産ポータル」のユーザー数増加にも引き続き注力





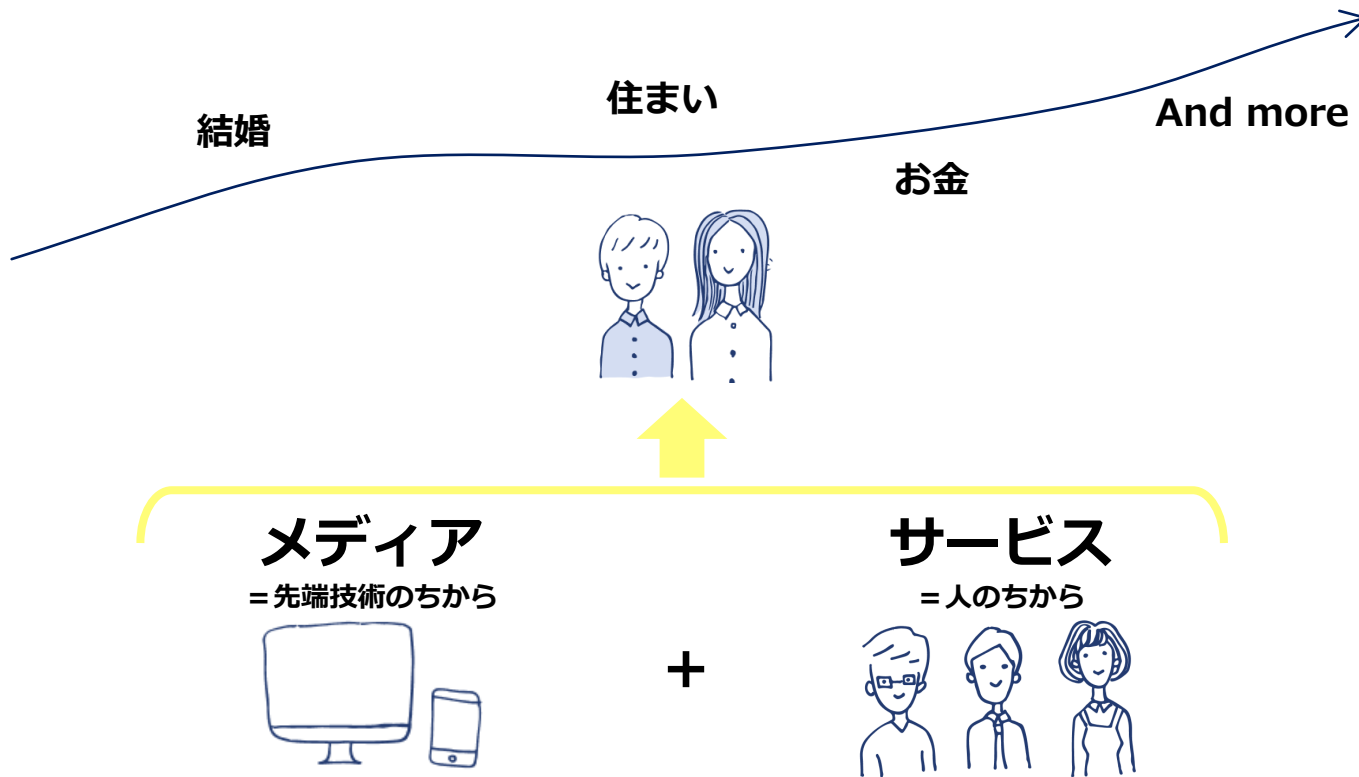
中期経営計画

2019年9月期～2021年9月期

グループの事業方針



生活者を「メディア+サービス」のちからで応援します





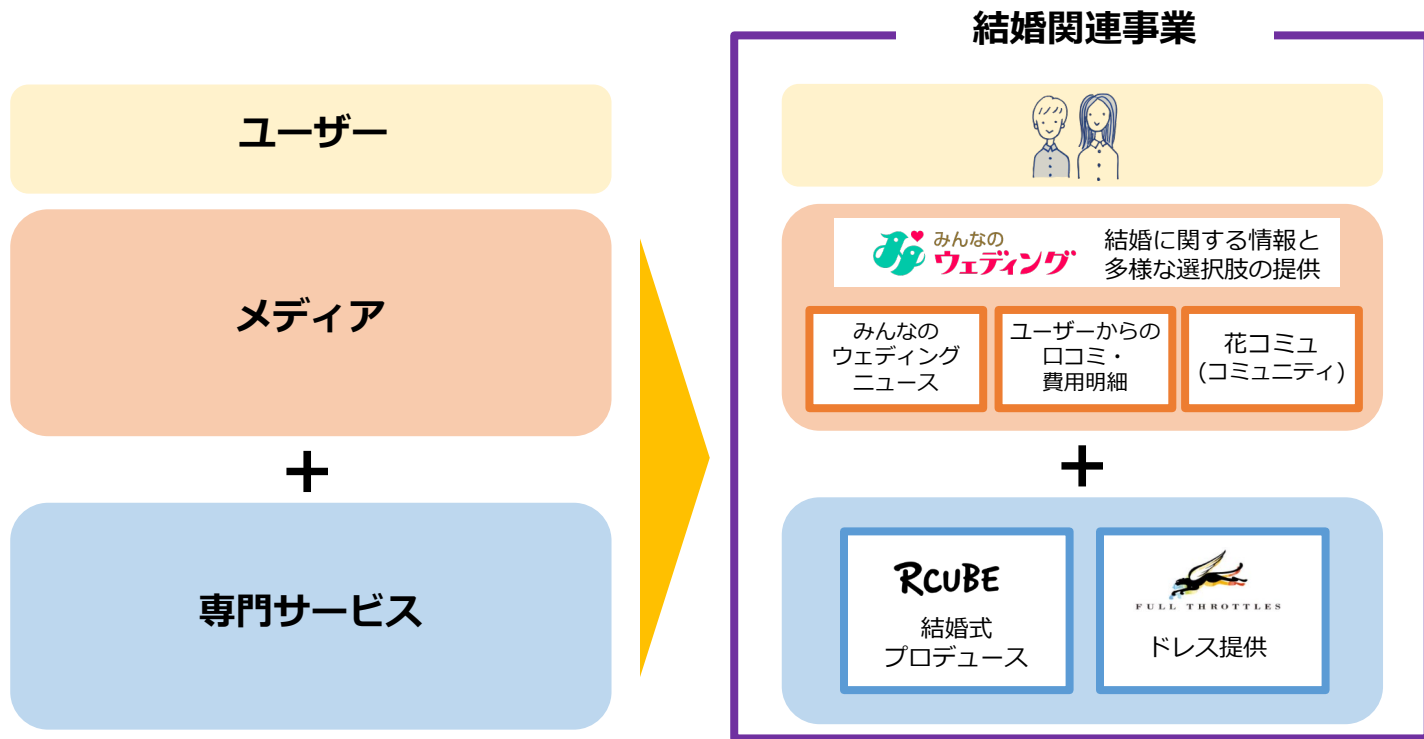
**ユーザーファーストの徹底と「メディア + 専門サービス」による
新たなサービスの提供により、生活領域における情報格差を解消**

- 結婚関連事業での「メディア+専門サービス」融合モデルの横展開
- グループ横断で強固なメディアを確立

「メディア + 専門サービス」による新たなサービスの提供



ユーザー目線のメディアと専門性の高いサービスの相乗効果により情報格差を解消、結婚関連事業で先行するサービスモデルを、今後は各事業領域で展開





グループ内メディアの「ユーザーファースト」を強化する組織として 株式会社くらしにくふうを新設

- ユーザーファーストを徹底するために、グループ内に独立型の組織を新設
- 生活関連メディア「ヨムーノ」の運営で培った知見と各事業領域の専門性を活用し、圧倒的なユーザーファーストメディアを各事業領域で展開へ

ユーザーファーストの徹底



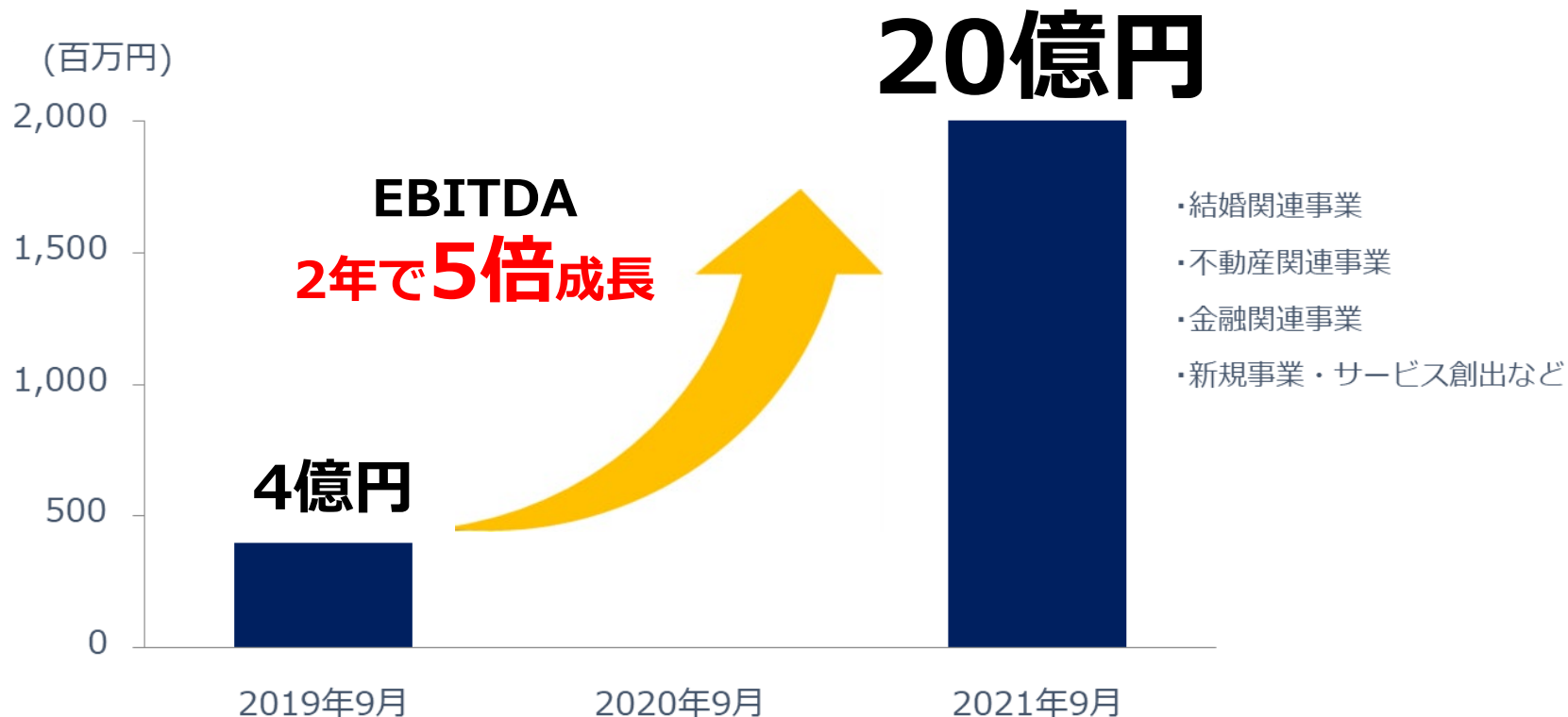
ユーザーの立場に立った情報と専門性の高いサービスの提供を強みに、
ユーザー価値の向上を実現する



中期の経営定量目標 EBITDA



2021年9月期にEBITDA 20億円、2年で5倍成長を目指す



くふうで生活を賢く・楽しく

=お問合せ=

経営管理部 IR担当

E-mail ir@kufu.co.jp

HP <https://kufu.co.jp>

